



花粉の少ない森づくりを応援しよう！

第35号

づくり支援倶楽部会報誌

発行日：平成29年12月19日



- CONTENTS -

東京マラソン2018チャリティの活動紹介	1
多摩産材の利用拡大に向けて	2
企業の森活動報告	3, 4
募金の報告、普及・PR活動の報告	5
東京マラソンの森、植樹イベント報告	6
花粉の少ない森づくり運動のWEBサイトを開設	7
東京マラソン2018チャリティの寄付金を募集	7

東京マラソン2018チャリティの活動紹介

東京マラソン2018チャリティを通じて、「花粉の少ない森づくり」にご協力いただき、誠にありがとうございます。平成30年2月25日（日）の大会当日まで、いよいよ残り2ヶ月となりました。この2ヶ月は、出走ランナーにとって追い込み期間であるとともに、ランナー注目のイベントも開催されます。今回の会報誌では、今年度のチャリティの中間報告と大会直前に開催される東京マラソンEXPO 2018 の2つをご紹介します。

■ 当財団へのチャリティ参加状況

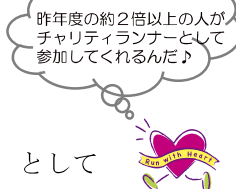
東京マラソン2018大会では、チャリティランナーの募集人数が4,000人（前年比1,000人増）に拡充されましたが、募集開始からわずか8日間で定員に達するほどの人気で、チャリティランナーへの関心の高まりを感じます。花粉の少ない森づくりでも、寄付金・寄付件数ともに昨年の約2倍以上となり、多くの方から暖かいご支援をいただくことができました。

【当財団への寄付】 18,199,110円

寄付件数 215件

【チャリティランナー】 181名（昨年は87名）

チャリティランナーに寄付をする「サポーター」としての参加は、平成30年3月31日（土）まで受け付けています。前回大会に引き続き、チャリティアンバサダーの松田さんも大会に出場する予定です。大会当日に向けて、チャリティランナーに熱いエールを送りましょう！



前回大会の松田さん

■ 東京マラソンEXPO 2018

平成30年2月22日（木）から24日（土）までの3日間、東京マラソンEXPO 2018 が東京ビッグサイト西展示棟で開催されます。このイベントは、10万人以上が訪れる日本最大のランニングのイベントです。当財団も東京マラソン2018チャリティエリアにてブースを出展します。ほかにも、最新のランニンググッズ販売やスポーツと健康関連の体験型ブースなど多くの出展があり、大会の出場者でなくても、誰でも入場無料で楽しめるイベントです。ランナーの方も応援の方も、是非会場に足を運んでみてください。スタッフ一同、会場で皆様にお会いできることを楽しみにしております。

【開催期間】

平成30年2月22日 11:00～21:00（入場は20:30まで）

23日 11:00～21:00（入場は20:30まで）

24日 11:00～20:00（入場は19:30まで）

※入場無料です。

【会場】 東京ビッグサイト西展示棟



★当財団では、チャリティランナー応援企画を用意しています。
詳しくは、別紙チラシをご覧ください。



東京マラソンEXPO 2018 の様子

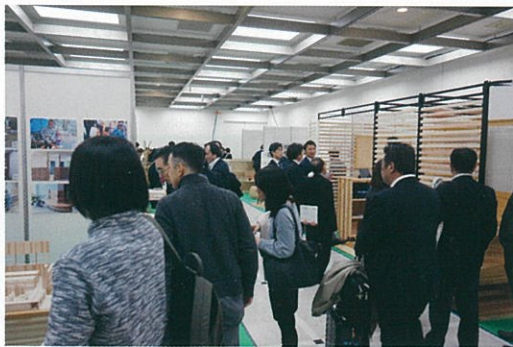
多摩産材の利用拡大に向けて

多摩産材の利用拡大に向けて、多摩産材情報センターが発足してから3年半。更なる利用拡大を目指した取組みとして、「多摩産材利用拡大フェア」の開催、さらに「にぎわい施設で目立つ多摩産材推進事業」を実施しています。その概要を紹介いたします。

平成26年6月に多摩産材情報センターが開所以来、3年半が経ちました。この間、昨年11月には、錦糸町の「すみだ産業会館サンライズホール」において、1回目の「多摩産材利用拡大フェア」を開催しました。

今年の12月12日（火）、13日（水）には、場所を新たに新宿NSビルに移し、「東京の森に出会う - Meet the Forest of Tokyo」と題して2回目となる利用拡大フェアを開催し、多くの来場者に東京の木多摩産材の良さをアピールしました。

この展示会では、多摩産材製品を使ってみたいという工務店や建築・設計事務所等の施工者又は自治体等の発注者に、多摩産材製品を知ってもらうことに加え、出展者との交流を通じて、新たな多摩産材活用の機会を創出しました。



多摩産材利用拡大フェアの様子

さらに、平成28年度より、にぎわい施設で多摩産材を活用した施設の整備を支援する事業を始めました。駅や商業施設といった人が多く集まる施設に多摩産材を使用する場合、その経費を補助し多摩産材をPRすることで、多摩産材の民間利用をより一層拡大します。

平成28年度は、4件の事業を採択しました。いずれも多摩産材をふんだんに使った施設で、近い将来、木の風合いを生かし、森を身近に感じられる空間として皆さんの前にお披露目されることとなります。

ここでは、2つの事業を紹介いたします。

京王線多摩動物園駅前に、平成30年春「京王あそびの森 HUGHUG（ハグハグ）」が開業を予定しています。この施設は、お子様向けの全天候型・新遊戯施設で、年間約25万人の集客を見込んでおり、木のおもちゃ等に触れ合うことで木材や環境への理解を深める「木育」が主要テーマのひとつとなっています。内装に多摩産材を多く使うことで自然豊かな森の中で遊んでいるような気持ちになる楽しい施設となっています。



京王線多摩動物園駅前・京王あそびの森

次に、日本三大祭りのひとつ、神田祭りで知られる神田神社では、平成41年の創建1300年の記念事業として、平成30年11月完成予定で文化交流館を新築します。日本の伝統文化や神道文化の発信施設にふさわしく、地域材である多摩産材を用いた耐火集成材が構造材として使われる予定です。



神田神社の文化交流館

木材の供給に加え、水や空気の浄化など、東京の森の役割を十分に発揮するためには、伐採したら植えて育てる、伐採した木を使うという森の循環が重要です。今後も、多摩産材の更なる利用拡大に向け、関係者と連携し、効果的かつ魅力的なPRに取り組んでまいります。

企業の森活動報告

企業の森とは、花粉の少ない森づくりに賛同した企業・団体が、森林所有者及び当財団と協定を結び、募金や社員の方々による森林ボランティア活動等を通じて「花粉の少ない森づくり」を行う事業です。5月末からこれまでに実施された森林整備のイベントをご報告します。

企業の森・いなげや（青梅） 株式会社いなげや

5月27日（土）「森林ガイド、木工体験」
第11回イベント。参加人数：111名



森林ガイド



集合写真

日本事務器・あきる野引田 企業の森 日本事務器株式会社

6月3日（土）「下刈り」
第3回イベント。参加人数：25名



下刈り作業



集合写真

企業の森・東芝府中（青梅） 株式会社東芝 府中事業所

6月3日（土）「森林整備」（刈り払い等）
第8回イベント。参加人数：38名



刈り払い作業



集合写真

企業の森・公益社団法人 青梅法人会（長淵） 公益社団法人 青梅法人会

6月27日（火）「下刈り」
第11回イベント。参加人数：24名



下刈り作業



集合写真

企業の森・清和綜合建物（御岳） 清和綜合建物株式会社

7月8日（土）「下刈り」
第5回イベント。参加人数：47名



下刈り作業



集合写真

企業の森・東栄住宅（青梅） 株式会社東栄住宅

7月29日（土）「下刈り」
第2回イベント。参加人数：38名



下刈り作業



集合写真

今年度4月から11月末までのイベントは、合計13回、参加延べ505名となりました。このほか、11月26日（日）には、(株)NTTファシリティーズの「エコロじいの森」の独自イベントとして、生長観察会とシイタケの駒打ちが実施され、34名の方が参加されました。

企業の森・あくなき創造の森（青梅柚木）
サトーホールディングス株式会社

9月9日（土）「下刈り」
第4回イベント。参加人数：28名



下刈り作業



集合写真

美しい多摩川フォーラムの森（青梅）
美しい多摩川フォーラム・青梅信用金庫

9月23日（土）「植樹、シカ害防止ネット設置」
第6回イベント。参加人数：25名



シカ害防止ネット設置



集合写真

東京都交通局・100年の森（青梅）
東京都交通局

9月29日（金）「植樹、シカ害防止ネット設置」
第6回イベント。参加人数：14名



植樹作業



集合写真

多摩プロジェクト ネットトヨタ多摩
プリウスPHVの森
ネットトヨタ多摩株式会社

11月8日（水）「植樹」
第1回イベント。参加人数：45名



植樹作業



集合写真

企業の森・黒田電気（青梅）
黒田電気株式会社

11月11日（土）「根払い、シカ害防止ネット設置」
第10回イベント。参加人数：46名



根払い作業



集合写真

新宿の森 あきる野（企業の森）
新宿区

11月18日（土）「森林整備体験、
ネイチャーガイドツアー」
第7回イベント。参加人数：38名



ネイチャーガイドツアー



集合写真

募金の報告

東京TYフィナンシャルグループ

平成29年7月25日に、東京TYフィナンシャルグループである東京都民銀行・八千代銀行・新銀行東京の3行様から、当財団理事長に募金が手交されました。東京TYフィナンシャルグループでは、花粉飛散時期に「花粉の少ない森づくり」を紹介するパネルやブースを設置するPR活動にもご協力をいただいています。

東芝労働組合府中支部

平成29年9月14日に、東芝労働組合府中支部の長崎執行委員長より当財団に募金が手交されました。東芝労働組合府中支部では、平成19年から10年にわたり、「東芝府中・日の出の森」として企業の森の活動にもご支援をいただいています。

— — —

いただいた募金は、花粉の少ないスギ等への植替えなどに活用させていただきます。ご支援に心より感謝いたします。



(左) 北川取締役営業戦略部長



(右) 長崎執行委員長

普及・PR活動の報告

みどりとふれあうフェスティバル

平成29年5月13日(土)、14日(日)の2日間にわたり、東京都立日比谷公園、にれのき広場等で開催された「みどりとふれあうフェスティバル」に出展しました。都市で暮らす子育て世代の若いファミリーの方を中心に、たくさんの方々が東京の木多摩産材を使ったお箸やキーホルダーを作り、積み木遊びを通して、森づくりの大切さを楽しく学びました。いただいた参加費は、募金として花粉の少ないスギ・ヒノキへの植替え等に活用させていただきます。



第3回みんなのアレルギー EXPO 2017

平成29年10月10日(火)、11日(水)の2日間にわたり、新宿・京王プラザホテルで開催された「第3回みんなのアレルギーEXPO 2017」に参加しました。シックハウスや花粉症などのアレルギーといった環境由来の健康問題で悩まれている方や、これらの問題に取り組んでいる企業やNPOの方々を対象に、「花粉の少ない森づくり」や来秋東京都で開催される全国育樹祭をPRし、積み木遊び等を通して、スギやヒノキの肌触りを感じていただきました。いただいた寄付金は、多摩の森林において、花粉の少ないスギ等の植替えなどに活用させていただきます。



「東京マラソンの森(八王子)」植樹イベント報告

■開催日：平成29年10月14日(土)
■参加人数：31名
チャリティアンバサダー松田努さん
チャリティランナー4名 一般参加者等26名

急な斜面にも
植樹しました



植樹体験
31名参加



全員で記念撮影



参加した
チャリティ
ランナーの
皆さん

前日から降り続いていた雨も弱まり、何とか植樹体験を行うことができました。唐鍬(とうぐわ)と苗を手に参加者の皆さんは、テンポよく苗木を植えていきました。急な斜面もありましたが、皆さんの頑張りのおかげで、用意した苗木150本のうち132本を植え終わりました。

マラソン講座

参加者へのクイズも織り交ぜながら、マラソンの基礎知識を教わりました。

日本スポーツ&ボディ・マイスター協会の山田洋さんを講師に迎え、参加者全員を対象にしたマラソン講座を行いました。歩行・走行のフォームやストレッチの方法などを学びました。



「山を走る」コース

マラソン講座に引き続き、山田さんを講師に、夕やけ小やけふれあいの里ハイキングコース(約2km)を走りながら、一人ひとりのフォームチェックをしてもらいました。初心者向けのコースでしたが、「マラソンにも活用できそう!」や「トレイルランニングの楽しさがわかった!」など、好評の声を多数いただきました。

「山を歩く」コース

1185年の創建とされる旧恩方村の村社、宮尾神社のお参りをしました。

童謡「夕焼小焼」を作詞した中村雨紅が生まれた宮尾神社を訪ね、雨紅(本名は高井宮吉)の子孫である高井宮司のお話を聞きました。また、モリアオガエルの池などの夕やけ小やけのふれあいの里の施設をゆったりと巡りました。



花粉の少ない森づくり運動のWEBサイトを開設

このたび、花粉の少ない森づくり運動のWEBサイトを新たに開設しました。

花粉の少ない森づくりとは何か、この森づくりに参加するにはどうすれば良いか等、わかりやすくご案内しています。また、東京都が取り組んでいる花粉対策に関する情報も充実させました。

花粉の少ない森づくりは、地球温暖化防止に貢献しながら、健全な森を次世代に引き継いでいく大切な取り組みです。この森づくりを継続していくため、都民、企業等の皆さまにご協力いただき、「花粉の少ない森づくり運動」を展開しています。多くの皆さまが、この運動に参加されますことを心よりお待ちしております。

新しいWEBサイトへのアクセスはこちら
<http://moridukuri.tokyo/club/index.html>



QRコード



東京マラソン2018チャリティの寄付金を募集しています。

公益財団法人東京都農林水産振興財団は、東京マラソン2018チャリティ事業の寄付先団体です。チャリティを通じて、「花粉の少ない森づくり」に是非ご協力をお願いいたします。



《寄付金》

募集期間：平成30年 3月31日(土) 午後5時まで

寄付方法：チャリティランナーをサポート（クレジット決済のみ）
Run with Heart ランナー登録（クレジット決済のみ）

※ Run with Heart ランナーとは、東京マラソン2018に当選したランナーで、チャリティにも参加する方のことです。

「みなさん、花粉の少ない森づくりへのご協力をよろしく申し上げます。私もそうですが、毎年多くの方が花粉症に苦しんでいます。今の子どもたちや次世代のためにも花粉の少ない健全な森づくりを応援してください！」



東京都農林水産振興財団
(東京マラソン2018チャリティ)
チャリティ・アンバサダー

松田努さん

(元ラグビー日本代表)



東京都農林水産振興財団へのお申込は、こちらから；
<http://www.runwithheart.jp/np0/detail?id=04>
東京マラソン2018チャリティ公式ウェブサイトアドレス；
<http://www.runwithheart.jp/>

公益財団法人東京都農林水産振興財団
森づくり支援倶楽部事務局
〒198-0036 東京都青梅市河辺町6-4-1 青梅合同庁舎3階
TEL：0428-20-8153 FAX：0428-22-1489
<http://www.tokyo-aff.or.jp/club/index.html> Email: moriclub@tdfaff.com

月1回、花粉の少ない森づくりに関する
メールマガジン(無料)を配信中です。
是非、右のQRコードから登録を！

